

事業所名

ライフくじらのおやこ

## 支援プログラム

作成日

6

年

10

月

1 日

法人（事業所）理念		「楽しいと思えるたくさんの方の経験を増やしていく」を療育テーマに支援を通して「楽しい！」や「出来た！」を増やしながらかお子様の挑戦する心を育てていきます。											
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・お子様にとっての最良の支援とは何かを常に追求しお子様の課題に応じた個別、集団支援を提供します。</li> <li>・ABAを中心に様々な支援方法を複合的に組み合わせてお子様に合う支援を提供します。</li> <li>・スモールステップを大切に療育内容、教材の調整を行いながら支援を提供します。</li> </ul>											
営業時間		10	時	0	分	から	18	時	0	分	まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	来所時に手洗い、消毒、検温等の健康管理を行い、決められた時間に行動が出来るよう時計の確認等を促しながら生活習慣・リズムの定着を図ります。身辺自立の支援として、排泄トレーニング・衣類のたたみ方・着替えの方法・荷物整理等、お子様の状態に合わせて支援を行います。											
	運動・感覚	巧緻性トレーニングやサーキットトレーニング、体幹トレーニング、スポーツ活動などの様々な活動を通して感覚統合を進め、体の使い方や体幹の向上、基礎的な運動能力の向上を楽しみながら獲得していきます。苦手なことなど職員と一緒に取り組み達成していくことにより「自信」や「自己肯定感の向上」に繋がります。造形活動では、季節に合わせた制作物を作ることで、指先の機能向上等を目指します。											
	認知・行動	ビジョントレーニングや各種認知トレーニングを実施し、見る力の向上や目標物を正確に捉える力、目からの情報を適切に処理し体を動かす能力の獲得等を目指していきます。また、お子様一人一人の状態やレベルに合わせて適切な教材を使用し認知能力の向上を図ります。学習支援についてはICT教材等を使用しお子様の現在のレベルに合わせたカリキュラムを提供します。											
	言語 コミュニケーション	「聞く力」「言葉の意味」「相手に伝える力」の獲得を目指し、聞き取りトレーニングや発声・語彙トレーニング等を実施します。グループワークでお互いの意見を共有、共感し、実際に伝える、聞くを通して円滑なコミュニケーション能力を育てていきます。											
	人間関係 社会性	ソーシャルスキルトレーニングや心理支援、集団での課外活動等を通して、人と関わる力や協調性、様々な場面における適切な受け答えなどを学んでいきます。心理支援については心のモヤモヤや悩み事などお子様一人一人の気持ちを職員が受け止め解決方法の提示や共有を行うことによりお子様のストレス軽減や気持ちの切り替えを図っていきます。お子様の心理的安全性を確保し「間違ってもいい」「違う意見も受け入れる」環境を作り、お子様が積極的に意見を言える状況で自己認知や他者認知を進めていきます。											
家族支援		保護者様やお子様の悩みに寄り添い、共有し一緒に考え解決を図ります。日々の様子については写真等使用しながら詳細に報告しご家庭と連携を取りながら支援を行います。						移行支援		各種関係機関との連携は密に行い、お子様の様々なステージに対応できるように情報の共有を図ります。			
地域支援・地域連携		近隣校のボランティア部等の受け入れを行い、合同行事等を実施することにより地域の方との交流の場の提供を行っています。また、地域交流の一環として和太鼓体験の実施を行っています。						職員の質の向上		療育研修や感染症対策研修、虐待防止研修、ヒヤリハット研修等を実施しています。日々の様子についてはミーティング等を通して全職員が共有できる環境を構築しています。			
主な行事等		運動会・お祭り・ハロウィン会・クリスマス会・新年会・年度末会・避難訓練・季節の行事・造形活動・スポーツ活動・体験活動・お出かけ行事（課外活動）・地域交流活動・和太鼓体験											